



神を仰ぎ、人に仕う

# Chapel News

2012年12月

No.14

## 「4週のともしび」



「あなたがたも、夜が明け、明星がのぼって、  
 あなたがたの心の中を照すまで、この預言の言葉を  
 暗やみに輝くともしびとして、それに目をとめているがよい。」  
 (ペテロの第二の手紙 第1章19節)

クリスマスは、闇のこの世の中に永遠の光としての神の御子イエス・キリストが到来し、私たちに生きる希望と力を与えてくれる時です。古来クリスマスを迎える季節4週間のアドベント(待降節)に、毎週1本ずつロウソクをともし習慣がありました。この1本1本に、名前がついております。第1週“Hope”のともしび、第2週“Peace”のともしび、第3週“Joy”のともしび、第4週“Love”のともしびです。これらのロウソクの色は、待降節の典礼の色を表すべく薄紫が使われます。それは忍耐と待望の色であり、待降節は主イエス・キリストがお生まれになるまで神の民がしたように、私たちも主イエス・キリストが再び私たちに会われるまで忍耐と練達と希望の時を生きる季節だからです。神の御子は天上で生まれ、ひとりの女子マリアに生まれ、そして私たちを含むすべての者の心にお生まれになり、お姿を顕わされるのです。

待降節は、私たちにその真理を教え、私たちに実践的にその訓練をさせてくれる季節なのであります。なおアドベントのロウソクの色は前述のとおり一般に薄紫ですが、第3週のロウソクのみはクリスマスの喜びの先取りとして、“Joy”にふさわしく、喜びの桃色のロウソクが使われることがあります。そしてクリスマス当日には、神の子を象徴する大きな純白のロウソクが4本のロウソクの中心におかれ、火がともるのです。

(学長 阿久戸光晴)

## 2012 年度年間聖句

「もし一つの肢体が悩めば、ほかの肢体もみな共に悩み、一つの肢体が尊ばれると、ほかの肢体もみな共に喜ぶ。」

(コリント人への第一の手紙 第12章26節)

## 聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日 18時30分～19時30分、 緑聖ホールC室にて行っております。  
ご自由にご参加ください。

・12月6日(木) 列王紀上第22章 東野尚志牧師

## 全学礼拝期間について

2012年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、10時20分から10時50分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期／2012年9月25日(火)～2013年1月18日(金)

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ  
 み国をきたらせたまえ  
 みこころの天になるごとく  
 地にもなさせたまえ  
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく  
 我らの罪をもゆるしたまえ  
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ  
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

12月4日(火)

奨励者 中村 謙一  
 (日本基督教団 亀戸教会牧師)  
 司会者 菊地 順  
 奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 97 番 1、2 節  
 聖 書 ルカによる福音書  
 1 章 26～38 節(約 P.83)

祈 禱  
 奨 励 「あなたのページェント」  
 祈 禱  
 讃美歌 97 番 3 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月6日(木)

奨励者 松谷 好明  
 (総合研究所教授)  
 司会者 左近 豊  
 奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 525 番 1、2 節  
 聖 書 マタイによる福音書  
 7 章 13～14 節(新約 P.10)

祈 禱  
 奨 励 「狭い門からはいれ」  
 祈 禱  
 讃美歌 525 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月5日(水)

奨励者 竹井 潔  
 (コミュニティ政策学科准教授)  
 司会者 E.D.オズバーン  
 奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃美歌 461 番 1、2 節  
 聖 書 コリント人への第 2 の手紙  
 11 章 29～30 節(新約 P.290)

祈 禱  
 奨 励 「弱さを誇る」  
 祈 禱  
 讃美歌 461 番 3、4 節  
 主の祈り  
 後 奏

12月7日(金)

奨励者 井本 晴雄  
 (聖学院中学校高等学校チャプレン)  
 司会者 柳田 洋夫  
 奏楽者 ナイティンゲール 亜衣  
 讃美リーダー 川田 牧人

◆ ◆ ◆

前 奏  
 讃 美 心から  
 聖 書 マタイによる福音書  
 7 章 7～11 節(新約 P.9～10)

祈 禱  
 奨 励 「赤いのが欲しかったのに」  
 祈 禱  
 讃 美 心から  
 主の祈り  
 後 奏

クリスマス礼拝のご案内

■クリスマス礼拝 1

日 時: 2012 年 12 月 19 日(水)10 時 20 分～11 時 10 分  
 (開場 9 時 50 分 受付終了 10 時 10 分)  
 対象学科: 児童学科・こども心理学科・人間福祉学科  
 説 教: 山口 博 先生(副院長・キリスト教センター所長)  
 会 場: チャペル

■クリスマス礼拝 2

日 時: 2012 年 12 月 20 日(木)10 時 20 分～11 時 10 分  
 (開場 9 時 50 分 受付終了 10 時 10 分)  
 対象学科: 政治経済学科・コミュニティ政策学科・欧米文化学科・日本文化学科  
 説 教: 佐野 正子 先生(人間福祉学部チャプレン)  
 会 場: チャペル

『ご注意ください』

1. 当日は IC カード学生証を使って出席チェックを行います。学生証を持参して下さい。
2. それぞれのプログラムの開始 10 分前に受付終了となります。それ以降はチャペルへの入場はできません。
3. 当日は礼拝終了後、献金をさせていただきます。金額は自由です。各自ご用意下さい。
4. 式典にふさわしい服装(男性はネクタイ着用)で出席してください。
5. 当日は1限の最後 20 分と 2 限の最初が 30 分、授業割愛になります。

集会のご案内

■クリスマス祝会 「Joyful Joyful ～イエスにラブソングを～」

学生主体のクリスマス会です。どなたでもご自由にご参加下さい!

第 1 部

会場: チャペル  
 日時: 2012 年 12 月 13 日(木)17 時 30 分～(開場: 17 時 20 分)

第 2 部

会場: エルピスホール  
 時間: 18 時 30 分～20 時(終了時刻は前後する可能性がございます。)

【主催】

聖学院大学クリスチャン・フェローシップ(SCF)

【演奏・合唱】

聖学院大学ハンドベル・クワイア 聖学院大学聖歌隊

参加費無料